

平成23年(2011年)3月期 第2四半期決算

現況と今後の展望(業績説明会資料)



(プエンテ ヒルズ モール店 : アメリカ ロサンゼルス)

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東証・大証 市場第一部

Code Number: 4680

2010年11月10日

# 2011年3月期 第2四半期累計期間 連結決算の概要

		単位	2010年3月期 2Q (2009.4~2009.9) 四半期累計期間実績	2011年3月期 2Q (2010.4~2010.9) 四半期累計期間実績	増減
店舗	全店舗数	店舗数	101	107	+6
	全店舗稼働月数	月数	582	633	+51
損益 (PL)	ボウリング	億円	150.0	150.6	+0.5
	アミューズメント	億円	165.8	174.8	+8.9
	カラオケ	億円	29.9	32.3	+2.4
	スポッチャ	億円	47.3	43.9	3.3
	その他	億円	15.1	13.8	1.3
	総売上	億円	408.3	415.5	+7.1
	営業利益	億円	60.3	54.9	5.3
	経常利益	億円	39.5	31.1	8.3
	売上高経常利益率	%	9.7%	7.5%	2.2%
	四半期純利益	億円	20.9	55.0	76.0

(単位:億円 小数第二位(百万円)切り捨て表示)

当第2四半期累計期間におきまして、過年度の資産除去債務費用の全額(約31億円:計画繰り込み済)、及び出店計画変更損失(約88億円)を特別損失として計上しております。  
 (経常利益31.1億円 - 資産除去債務費用等31.7億円 - 出店計画変更損失88.0億円 + 法人税等による調整他33.6億円 = 四半期純利益 55.0億円)

# 2011年3月期 第2四半期累計期間 連結決算の分析

(単位:億円 小数第二位(百万円)切り捨て表示)

		第2四半期累計期間 当初計画	第2四半期累計期間 実績	差額
損益	ボウリング売上	160.8	150.6	10.1
	アミューズメント売上	176.5	174.8	1.6
	カラオケ売上	30.4	32.3	+1.9
	スポッチャ売上	46.4	43.9	2.4
	その他売上	14.9	13.8	1.0
	総売上	429.0	415.5	13.4
	売上原価	352.0	351.2	+0.7
	売上総利益	77.0	64.3	12.6
	販売費及び一般管理費	9.0	9.3	0.3
	営業利益	68.0	54.9	13.0
	営業外損益	23.0	23.8	0.8
	経常利益	45.0	31.1	13.8
	売上高経常利益率	10.5%	7.5%	3.0%
	特別損益	33.0	121.0	88.0
税引前四半期純利益	12.0	89.9	101.9	
法人税等	5.2	34.8	+40.0	
四半期純利益	6.8	55.0	61.8	

【経常利益差額分析】

計画額	45.0億円
売上の減少	13.4億円
営業外収益 (為替差損)	0.6億円
その他費用	+0.2億円
実績額	31.1億円

当第2四半期累計期間の特別損失内訳  
 出店計画計画変更損失 88.0億円  
 資産除去債務費用 31.7億円  
 固定資産除却損 1.3億円  
 (AM以外)

# 2011年3月期 連結四半期 計画と実績



Code Number: 4680

2011年3月期(2010年4月～2011年3月)

(単位: 億円 小数第二位(百万円)切り捨て表示)

	第1四半期			第2四半期			上期		
	当初計画	実績	差額	当初計画	実績	差額	当初計画	実績	差額
総売上	206.6	197.0	9.6	222.3	218.5	3.8	429.0	415.5	13.4
売上原価	173.3	170.4	2.8	178.6	180.7	+2.1	352.0	351.2	0.7
売上総利益	33.2	26.5	6.7	43.7	37.7	5.9	77.0	64.3	12.6
販管費	4.4	4.7	+0.2	4.5	4.6	+0.1	9.0	9.3	+0.3
営業利益	28.7	21.8	6.9	39.2	33.1	6.0	68.0	54.9	13.0
営業外損益	13.1	11.9	+1.1	9.8	11.8	2.0	23.0	23.8	0.8
経常利益	15.6	9.8	5.7	29.3	21.2	8.0	45.0	31.1	13.8
売上高経常利益率	7.6%	5.0%	2.6%	13.2%	9.7%	3.5%	10.5%	7.5%	3.0%
特別損益	32.0	31.9	+0.0	1.0	89.0	88.0	33.0	121.0	88.0
税引前当期純利益	16.3	22.1	5.7	28.3	67.7	96.0	12.0	89.9	101.9
法人税等	7.2	8.2	1.0	12.4	26.6	39.0	5.2	34.8	40.0
当期(四半期)純利益	9.1	13.9	4.7	15.9	41.1	57.0	6.8	55.0	61.8

	第3四半期 計画	第4四半期 計画	下期計画	通期計画
総売上	203.8	241.0	444.9	860.0
売上原価	172.7	178.6	351.3	702.0
売上総利益	31.1	62.5	93.6	158.0
販管費	4.3	4.3	8.6	18.0
営業利益	26.8	58.2	85.0	140.0
営業外損益	12.9	14.2	26.1	50.0
経常利益	13.8	44.0	57.9	90.0
売上高経常利益率	6.2%	18.4%	13.2%	10.5%
特別損益	1.0	10.9	11.9	133.0
税引前当期純利益	12.8	33.0	45.8	43.0
法人税等	4.4	11.4	15.9	19.0
当期(四半期)純利益	8.4	21.6	30.0	24.0

## 【備考】

・2010年10月22日に通期業績予想の修正を行い、以下の修正を  
開示しております。

< 修正前 >

通期 当期純利益 25.0億円

< 修正後 >

通期 当期純利益 24.0億円

(仮称)池袋店の出店計画変更に伴い、特別損失が発生したことによる  
業績の修正です。

# 2011年3月期 連結計画

# 出店と損益



Code Number: 4680

(単位未満は切り捨て表示)

		単位	2010年3月期 前期実績	2011年3月期 当期計画	増減
店舗	新規出店数	店	11	2	9
	総店舗数(期末)	店	105	107	+2
	総店舗稼働月数	月数	1,201	1,268	+67

損益	ボウリング	億円	307	319	+12
	アミューズメント	億円	334	359	+25
	カラオケ	億円	60	67	+7
	スポッチャ	億円	89	86	2
	その他	億円	29	26	2
	総売上	億円	821	860	+38
	営業利益	億円	120	140	+19
	経常利益	億円	78	90	+11
	売上高経常利益率	億円	9.6%	10.5%	+0.9%
	当期純利益	億円	33	24	57

(注)2011年3月期計画には、以下の特別損失を計上しております。

88億円 … 池袋店の出店計画変更に伴う特別損失(2010年10月22日開示済み)

31億円 … 過年度の資産除去債務費用(当期より適用される「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)の導入による)

10億円 … 店舗の減損損失(未決定事項ですが、金額は前期実績を考慮して計上)

4億円 … アミューズキット(基盤)の除却損失(毎期発生するものです。金額は前期実績を考慮して計上)

2011年3月期の新規出店内訳…「松山店」、(愛媛県松山市)、「フエンテヒルズモール店」(アメリカ ロサンゼルス)

なお、「フエンテヒルズモール店」は初年度の収支を±0で見込んでいるため、損益計画には反映させておりません。

		単位	2010年3月期 前期実績	2011年3月期 当期計画
資金	当期純利益(納税考慮後)	億円	33	24
	配当金額	億円	12	17
	増資(新株予約権付社債による株式転換を含む)	億円	106	81
	減価償却費(リース取引除く)	億円	94	106
	簡易キャッシュフロー	億円	221	146
	設備投資額	億円	357	67
	簡易フリーキャッシュフロー	億円	136	79
	現預金残高	億円	308	333
	有利子負債残高	億円	1,388	1,482
	実質有利子負債残高	億円	1,080	1,148

(注) 億円未満は切り捨て表示

2011年3月期の設備投資額の概算内訳(上半期実績と下半期計画の見直しにより、80億円から67億円へ減額変更しております。)

- ・約17億円・・・さいたま・鴻巣店(2010年3月にオープンしましたが、支払いは2010年4月となりました。)
- ・約11億円・・・松山店(2010年7月17日オープン済)
- ・約7億円・・・プエンテ ヒルズ モール店(アメリカ:現地時間2010年8月27日オープン済)
- ・約32億円・・・既存店舗(一部の改装やアミューズメント基盤(キット)購入他)

2010年9月末時点において、現預金残高が2010年3月末に比べて約92億円減少致しましたが、2010年10月22日に有限会社オールワン池袋より貸付金131億円の返済を受けております(2010年9月末に貸付け)。なお上記計画額は、それらの影響を含んでおります。

# 店舗数・損益状況と既存店売上前年比の推移(連結)

## 店舗・損益の推移

	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期 計画
期中出店数	11	15	11	13	11	2
期中退店数	0	0	1	2	0	0
期末店舗数	58	73	83	94	105	107

(億円未満切り捨て表示)

売上高	502億円	658億円	779億円	779億円	821億円	860億円
営業利益	127億円	179億円	182億円	136億円	120億円	140億円
経常利益	134億円	163億円	159億円	97億円	78億円	90億円
経常利益率	26.7%	24.9%	20.5%	12.6%	9.6%	10.5%
当期純利益	119億円	97億円	91億円	39億円	33億円	24億円

(注)2006年3月期は連結財務諸表を作成していないため、非連結額を記載(2007年3月期以降は連結額を記載)。

## 既存店売上前年比の推移

	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期 計画
ボウリング	+19.4	+7.1	+1.4	6.5	4.0	0.2
アミューズメント	+11.5	+0.1	6.8	10.8	9.8	+3.0
カラオケ	4.5	+4.0	1.2	7.3	13.1	+4.3
スポッチャ	-	-	16.1	9.8	9.2	5.0
その他	11.3	9.2	+13.2	+11.4	3.9	14.4
総売上	+11.6	+2.0	4.0	8.5	7.7	+0.4

# 既存ローンの借り換えと資産等の推移(連結)

## 既存ローンの借り換え

	2009年3月期 実績	2010年3月期 実績	2011年3月期 予定	2012年3月期 予定	2013年3月期 予定
期中借り換え額	約110億円	約128億円	約177億円	約292億円	約105億円
対応状況	全額借り換え済	全額借り換え済	既存借入先を中心に 交渉中	既存借入先を中心に 交渉予定	既存借入先を中心に 交渉予定

(注)上記借り換え額は、当社グループ全体の金額です(連結子会社を含む)。

## 資産等の推移

	2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	2009年3月期 実績	2010年3月期 実績	2011年3月期 計画
総資産	1,663億円	1,763億円	2,160億円	2,512億円	2,595億円
純資産	618億円	696億円	723億円	856億円	899億円
株主資本比率	37.2%	39.5%	33.5%	34.1%	34.6%
現預金残高	288億円	229億円	215億円	308億円	333億円
有利子負債残高	939億円	985億円	1,179億円	1,388億円	1,482億円
実質有利子負債残高	651億円	755億円	963億円	1,080億円	1,148億円

リース債務	258億円	268億円	271億円	259億円	241億円
保証債務	31億円	409億円	419億円	318億円	93億円

(注) 保証債務とは、連結子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により、有利子負債に計上されます。

2011年3月期計画は、既存店舗のセールアンドリースバックを行わなかった場合の額を記載しております。

2011年3月期計画の保証債務(93億円)の内訳は、2011年春オープン予定の(仮称)梅田店と2012年春オープン予定の(仮称)千日前店で、それぞれのオープン時に保証債務は無くなる予定です。



2010年8月10日発表時から変更していません。

**B/S**

## セール&リースバックの活用により有利子負債を削減

店舗資産(土地・建物本体)を売却した後、賃借へ切り替える(セール&リースバック)手法の活用

有利子負債返済額 …… **年平均250億円(200億円～300億円)**

+

減価償却費相当額の約定返済額 …… **年間100億円前後**



**概ね向こう5年(2016年3月末)までに実質無借金体制を目指す**

<売却損が発生した場合>

【デメリット】

- ・会計上、特別損失の発生により、当期純利益が減少。
- ・借入金返済時に、手元資金の流出(営業キャッシュ・フローの減少)が発生する可能性  
(当該年度より税効果の影響により、キャッシュ・フロー面ではプラスの効果)

【メリット】

- ・売却後の賃借料(金利負担)が軽減され、店舗収支が改善されることにより、営業利益が増加。

**P/L**

## 2016年3月期までに経常利益200億円体制へ

現在稼働中の店舗及び計画中の店舗体制下で、各店の売上が現状で推移した場合においても、ファイナンス・リースの低下(4年目以降は大きく低減)と賃借料(支払利息相当)の低下により、2016年3月までに早期の経常利益200億円体制を目指す。

## ボウリング

### ネットワーク対戦ボウリング

カードホルダー数 2010年10月末 約230万人  
 (現状5~6万人/月ペースで増加中)

SNS (ソーシャル ネットワーク サービス) 機能

- ・プライベート大会
- ・コンテンツの活性化
- ・アバター機能の拡充
- ・Web内でのアバターをグレードアップ

ボウリングフロアの改装

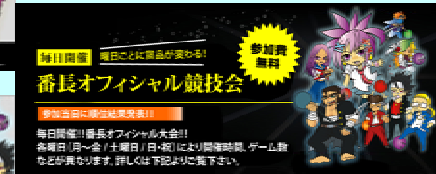
- ・年末までに約40店舗を予定

### 人気キャラコラボグッズのプレゼント企画

2回来店プレゼント

ムーンライトストライクゲーム

月替わりイベント



## アミューズメント

### 新型機種を積極的に導入

- ・機動戦士ガンダム エクストリームバーサス（体感：バンダイナムコ）  
約60店舗に導入済み
- ・戦国対戦（カードゲーム：セガ）  
2010年11月末～12月 ほぼ全店に導入予定
- ・カザーン（メダルゲーム：セガ）  
2010年11月～12月 ほぼ全店に導入予定
- ・メタルギア・アーケード（体感：コナミ）  
2010年12月 約40店舗に導入予定
- ・リフレクトビート（音楽ゲーム：コナミ）  
2010年11月 ほぼ全店に導入予定
- ・パノラマファンタジー（メダル：コナミ）  
2010年12月 ほぼ全店に導入予定

### 『ミリオン伝説メダル王（キング）』

メダル枚数の獲得や預け入れによるランキング。  
ネット上でランキングや、アバターの成長を表示。

### メダル会員制度

携帯会員（ラウポケ会員）限定企画  
来店回数に応じてメダル購入を割引

### ミリオンジャックポット

突然始まるゲリライベントにより、最高99,999枚のメダルが当たるチャンス



## カラオケ・スポッチャ

### 【カラオケ】

カラドル伝説（12月下旬より本格稼働予定）

- ・ラウンドワンの全カラオケルームを回線で結び、オンラインバトルを展開
- ・オフィシャル大会やプライベート大会の開催が可能
- ・獲得ポイントに応じてアバターが成長
- ・PCや携帯によりアバターの着せ替えやSNSによるコミュニティや仲間づくりが可能

### 新機器の大量設置

- ・大人気のJOYSOUND CROSSO(エクシング)に加えて、LIVE DAM(第一興商)を大量に設置

### 【スポッチャ】

駅やターミナルからの送迎バスを検討

- ・年末開始に向けて準備中
- ゲームコーナーの拡充
- ・フリーゲームの設置台数増と設置エリアを拡大
- カラオケ機器の入れ替え
- ・新しい機器への順次入れ替え
- ダーツコーナーのオンライン化
- ・従来のオフラインからオンラインへ  
ネット回線が使用可能へ

カラオケでアイドルの頂点へ!  
 オンラインバトル キラ★キラ オンラインランキング

**カラドル伝説**  
 KARADOL

詳しくはこちら

---

★アバターを着せ替えて、オリジナルカラドルを作ろう!

アバターを着せ替え、アビールして楽しもう!!

**アバターツールをゲットしよう**

★歌ってカラドルポイントのため、ショップで交換!

★レベルが上がったり、ミッションをクリアしたりオフィシャルカラドル大会に入賞するともらえる!

バトルやランキングで他のカラドルに自分のアバターをアビールできるよ!

---

★SNSコミュニティでたくさん友達を作ろう!

**友達を増やす**

全国のカラドルと友達になろう!  
 友達の中からライブを設定していつでも成績を比較することができるよ!

**コミュニティ・掲示板**

コミュニティを作ったり参加して気の合う仲間や友達と語り上げよう!

**友達とのメッセージ**

メッセージ(メール)  
 友達や仲間とやりとりしよう!  
 プライベートカラドル大会のお誘い  
 作成したカラドル大会に、お誘いメールを送ったり、受けたりできるよ!

ここから広がる仲間や友達の輪!  
 たくさんのカラドルとの  
 出会いを楽しんでね!



## 販売促進・広告宣伝

### 【販売促進】

- メール会員制度「ラウポケ」
  - ・2010年10月末の登録者数 約110万人  
(現状 5万人/月 ペースで増加中)
  - ・お得情報、新機種導入情報、割引クーポン等を配信
  - ・ラウポケゲーム  
携帯からのアクセスにより、ゲームをしながらラウンドワンの施設概要を紹介
  - ・ショートゲーム機能の追加(セガとの提携)

### 【広告宣伝】

- 年間広告予算を総売上の約2.2%へ設定
- 広告宣伝の中心をテレビコマーシャルへ
  - ・ゴールデンタイムへの集中化
  - ・番組とのタイアップ等により露出効果を強める
  - ・年末等の繁忙期前に折り込みチラシの活用



ラウンドワンのメール会員 **ラウポケ** に、今登録すると、こんなにお得!!!

めっちゃお得!

ラウポケって!?

登録特典プレゼント★  
ケータイPikaクリーナー& Kiraミラーセットプレゼント!

ラウポケに登録すれば!  
ラウンドワンに来るだけで  
施設利用が無くても  
すぐにもらえる!!

誕生日プレゼント★Hello Kittyのケーキタオル★  
バースデークーポン+誕生日プレゼントとして Hello Kitty のケーキタオルをプレゼント!

ひろげると...

# 店舗タイプ別の標準的な設備と損益

< 2010年5月14日発表時から変更していません。 >

(金額単位：百万円)

	スタンダード	スタジアム
敷地面積	約3000㎡	約6000㎡
ボウリング	36レーン	38レーン
アミューズメント	208台	263台
カラオケ	18ルーム	24ルーム
スポッチャ	設置なし	2フロア
その他	ビリヤード、ダーツ、パチンコ等	飲食テナント等
ボウリング	320	300
アミューズメント	290	380
カラオケ	60	65
スポッチャ	-	200
その他(ビリヤード・ダーツ等)	40	25
総売上	710	970
リース料(設備・機器)	170	200
賃借料(家賃)	120	180
人件費	130	170
減価償却費(内装等、リース資産の償却は含まず)	50	65
その他費用	160	285
総費用	630	900
経常利益	80	70
経常利益率	11.3%	7.2%
純利益(経常利益の58%)	48	42
キャッシュ・フロー(純利益+減価償却費)	98	107
初期投資額	1,200	2,500
ROIC(キャッシュ・フロー÷設備投資額)	8.2%	4.3%

## 【リース料の自動低減】

当社ではボウリングレーン、アミューズメント機器、カラオケ設備等をリース契約しております。これらのリース期間は、約3年(ボウリングのみ7年)で、期間経過後の再リース料は、約12分の1に低減されます。期間中の新機種導入等に伴う追加契約を考慮しても、4年目以降のリース料は、下記のように大幅に減少し、結果として利益が増加します。

### <リース料>

スタンダード 1.7億円 **0.9億円**  
 スタジアム 2.0億円 **1.0億円**

### <経常利益>

スタンダード 0.8億円 **1.6億円**  
 スタジアム 0.7億円 **1.7億円**

オープンから3年が経過すると自動的に利益額が増加します

## 今後の出店

### 2011年3月の計画店舗

オープン時期	店舗名	店舗タイプ
2010年7月17日 オープン済	松山店	スタンダード・ロードサイド
2010年8月27日 オープン済	プエンテ ヒルズ モール店 (アメリカ ロサンゼルス)	スタンダード・ロードサイド

### 2012年3月期以降の計画店舗

オープン予定時期	出店予定地域	店舗タイプ
2011年 春頃	東京都府中市	スタンダード・ロードサイド
2011年 春頃	梅田	スタンダード・繁華街
2012年 春頃	千日前(難波)	スタジアム(スポッチャ含む)・繁華街
2012年 秋頃	池袋	スタンダード・繁華街

(注)・オープン時期及び店舗名は、諸事情により変更される場合があります。

- ・2012年3月期以降の計画店舗については、予告なしに出店を中止・変更する可能性があります。
- ・上記以外への新規出店は原則として凍結し、財務体質の強化を図りますが、デベロッパー側にて内装を含めた初期投資額の大部分を負担頂ける場合は、首都圏の大型ショッピングモール内に限り出店する可能性があります。

# 2011年3月期 全社売上と既存店前年比 実績と計画

## 全社売上実績と計画

(単位未満は切り捨て表示)

	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計期間		第3Q	第4Q	第3Q-第4Q	通期
	当初計画	実績	当初計画	実績	当初計画	実績	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画
ボウリング	77.6億円	73.3億円	83.1億円	77.2億円	160.8億円	150.6億円	72.8億円	96.1億円	169.0億円	319.6億円
アミューズメント	85.0億円	81.3億円	91.4億円	93.4億円	176.5億円	174.8億円	90.1億円	94.4億円	184.6億円	359.4億円
カラオケ	14.8億円	14.9億円	15.5億円	17.3億円	30.4億円	32.3億円	16.8億円	18.3億円	35.1億円	67.5億円
スポッチャ	21.8億円	20.7億円	24.5億円	23.1億円	46.4億円	43.9億円	17.7億円	24.9億円	42.7億円	86.6億円
その他	7.2億円	6.5億円	7.6億円	7.2億円	14.9億円	13.8億円	6.2億円	7.1億円	13.4億円	26.7億円
総売上	206.6億円	197.0億円	222.3億円	218.5億円	429.0億円	415.5億円	203.8億円	241.0億円	444.9億円	860.0億円

(注) 第2四半期累計期間実績額には、米国店舗(フエンヒルズモール店)の売上約50百万円を含んでおりますが、損益計画では収支を±0で見込んでいる都合上、下半期の計画額には含まれておりません。従って第2四半期累計期間+下半期合計額と通期計画額とを比較すると、若干の差額が生じております。

## 既存店前年比実績と計画

(小数第2位を四捨五入)

	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計期間		第3Q	第4Q	第3Q-第4Q	通期
	当初計画	実績	当初計画	実績	当初計画	実績	計画	計画	計画	計画
ボウリング	0.4%	6.1%	+0.2%	6.4%	0.1%	6.2%	+3.9%	+6.8%	+5.5%	0.2%
アミューズメント	1.8%	5.7%	1.8%	+0.8%	1.8%	2.3%	+7.2%	+9.2%	+8.2%	+3.0%
カラオケ	8.6%	8.1%	7.8%	+2.7%	8.2%	2.5%	+10.7%	+11.3%	+11.0%	+4.3%
スポッチャ	7.2%	11.3%	7.1%	11.1%	7.2%	11.2%	+1.9%	+1.7%	+1.8%	5.0%
その他	8.1%	18.9%	3.9%	15.4%	6.0%	17.1%	11.8%	11.5%	11.5%	14.4%
総売上	2.7%	7.2%	2.2%	3.7%	2.4%	5.3%	+5.1%	+6.9%	+6.1%	+0.4%



# 店舗の状況

## 出店数の推移

	出店数	退店数	期末 総店舗数	期末総店舗数の内訳			
				スタンダード		スタジアム	
				繁華街	ロードサイド	繁華街	ロードサイド
～2004年3月期	45	4	41	7	34	-	-
2005年3月期	6	0	47	8	34	-	5
2006年3月期	11	0	58	8	34	-	16
2007年3月期	15	0	73	8	34	-	31
2008年3月期	11	a 1	83	8	34	-	41
2009年3月期	a 13	2	94	7	45	-	42
2010年3月期	11	0	105	7	55	-	43
2011年3月期	b 2	0	107	7	57	-	43

a 2008年3月期に退店した「富士店」は、翌2009年3月期に同じ場所に完全に建て替えたのちに、リニューアルオープンしております。

b 2011年3月期の出店内訳：「松山店」(2010年7月17日オープン済み)、「プエンテヒルズモール店」(2010年8月27日オープン済み)。

## エリア別店舗数(2010年10月末現在)

出店エリア	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	アメリカ	合計
店舗数	10	4	31	13	29	8	11	1	107
シェア	9.3%	3.7%	29.0%	12.1%	27.1%	7.5%	10.3%	0.9%	100.0%

## 各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先

### 本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。  
本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようにお願いします。

### IR方針(サイレンス期間)について

弊社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

### ホームページへのアクセス先

【PC用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp> もしくは

【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

- ・ docomo <http://www.round1.co.jp/mobile/>
- ・ Soft Bank <http://www.round1.co.jp/mobile/>
- ・ au <http://www.round1.co.jp/mobile/>



携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

お問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 (072)224-5115